

「第3回世界女子ソフトボール選手権開催記念 宇津木妙子杯」を開催します！
～元日本代表監督宇津木妙子氏を迎えて技術講習会も開催～

千葉市では、2018年8月にZOZOマリンスタジアムを決勝会場にして行われた第16回世界女子ソフトボール選手権大会の開催を記念し、今年も市内中学校ソフトボール部の交流大会として、「第3回世界女子ソフトボール選手権開催記念 宇津木妙子杯」を開催しますので、お知らせします。
また、元日本代表監督の宇津木妙子氏を講師に迎え、参加中学生に対して技術講習会を開催しますので、併せてお知らせします。

1 日時、場所

- (1) 日時
11月14日（日）9：00～17：00 ※技術講習会は9：30～11：00を予定
- (2) 場所
磯辺スポーツセンター グラウンド（美浜区磯辺1-50-1）
※雨天時は磯辺スポーツセンター体育館で講習会のみ実施します。
- (3) 実施内容
ア 中学生7チームによるリーグ戦
イ 宇津木氏による技術講習会

2 実施経緯

「世界選手権のレガシーとしての大会」、「今後も中学生に夢を持ってソフトボールに取り組んでもらうきっかけとしての大会」、「外野フェンス・公認審判員・公式記録員・放送員をつけることにより、全国大会レベルの環境を整えた大会」として実施します。

3 参加校（9校 合同チームあり）

椿森中学校、蘇我中学校、千城台西中学校、高洲中学校、幕張西中学校、みつわ台中学校、天戸中学校、幸町第二中学校、山王中学校

4 主催者等

- (1) 主催者
千葉県ソフトボール協会
- (2) 共催
千葉市スポーツ協会、千葉市

<参考>

1 宇津木妙子（うつぎたえこ）氏プロフィール

埼玉県川島町立川島中学校1年時からソフトボールを始める。その後、三塁手として星野女子高等学校を経て日本ソフトボールリーグ女子1部のユニチカ垂井に所属し、1974年世界選手権出場。

1985年に現役引退後、ジュニア日本代表コーチを経てソフトボールリーグの日立高崎の監督に就任、全日本総合選手権5回優勝、日本リーグ3回優勝。

（経歴）

- | | |
|----------|---|
| 1997年12月 | 日本代表監督に就任。 |
| 1998年 7月 | 世界選手権で銅メダル獲得。 |
| 2000年 8月 | シドニーオリンピック銅メダル。彩の国功労賞受賞。 |
| 2004年 8月 | アテネオリンピック銅メダル。同年9月、日本代表監督退任。 |
| 2005年 | 国際ソフトボール連盟殿堂入り。日本人で初の栄誉となる。 |
| 2010年 4月 | 東京国際大学の特命教授、及び同大学の女子ソフトボール部の総監督に就任。
また、ルネサス高崎シニアアドバイザーに就任。 |
| 2011年 6月 | NPO法人ソフトボール・ドリームを設立し、理事長に就任。 |
| 2014年 5月 | 世界野球ソフトボール連盟の理事に就任。 |
| 2021年 9月 | 一般社団法人日本女子ソフトボールリーグ機構の副会長に就任。 |



宇津木妙子氏

2 第16回世界女子ソフトボール選手権大会について

予選を勝ち抜いた世界16の国と地域の代表チームが集結し、女子ソフトボール競技の世界一を争うもので、東京2020大会の出場国を決める予選も兼ねた大会として注目された。千葉市ではZOZOマリンスタジアムを会場に平成30年8月10日（金）～12日（日）に決勝トーナメントが行われ、日本チームは決勝でアメリカに惜しくも敗れ、準優勝だった。